

吹田貨物ターミナル駅専用道路の新ゲート設置概要

1. 目的

吹田貨物ターミナル駅専用道路に新ゲートを設置することにより、アサヒビール吹田工場から吹田貨物ターミナル駅に出入するトラックが従来の一般道路を運行するルートを変更して、直接吹田貨物ターミナル駅専用道路に出入することにより、環境負荷の低減及び交通渋滞の緩和を図ることができる。

2. 遵守事項

新ゲート設置に際して、「吹田貨物ターミナル駅（仮称）建設事業の着手合意協定書」（平成18年2月10日付け）を遵守する。

また、新ゲートから既存ゲートを利用した出入は行わない。

（年間取扱量100万トン以内、一日当たり自動車台数1000台以内等の遵守事項は、新ゲートを通行する自動車を含む）

3. 新ゲートの設備概要

（1）新ゲート計画位置（別図のとおり）

（2）設置時期：平成30年度上期目途

（3）新ゲートの機能：既存ゲートと同等

- ・通行車両の自動カウント
- ・既存ゲートに計数表示（既存計数表示位置に併設を予定）
- ・遮断装置の設置
- ・監視カメラの設置等

4. トラックの運行計画

アサヒビール吹田工場から新ゲートを出入して吹田貨物ターミナル駅を往復するトラックの延べ台数は70台／日程度を予定している。

5. その他

（1）新ゲートから吹田貨物ターミナル駅間を輸送するトラックは「いすゞ最新CNG（圧縮天然ガス）車両」をアサヒビールが段階的に導入する予定であり、その間は既存大型トラック等も活用する。

また、平成30年上期の供用開始時の取組みとして、最新CNG車両1両（全国7台目）に加え小型電気けん引車の試作車を補助的に導入する。

（2）アサヒ吹田工場から吹田貨物ターミナル駅以外の他駅へのコンテナ車による輸送については、従来どおり継続する。

アサヒビール吹田工場からのトラック運行経路



- 凡例 赤色： 吹田貨物ターミナル駅貨物専用道路
黄色： 従来の一般道路を運行するルート

アサヒビール吹田工場 新ゲート計画位置







